

安曇野市内高等学校演劇部合同発表会

第1回安曇野市 高校演劇 合同発表会

2011年2月13日(日) 安曇野市豊科公民館ホール



午後 1:00より 開会式

1:15より 明科高校 『天使の声が聞こえたら』 加藤のりや作

2:15より 南安曇農業高校 『シンデレラ』 柳菊凛作

3:05より 穂高商業高校 『要求は金のエンゼルと…。』 ひばら作

3:55より 豊科高校 『穴に集えば』 加藤のりや作

5:10より 閉会式

主催 安曇野市内高等学校演劇部合同発表会実行委員会
後援 安曇野市教育委員会

駐車場は、ホール裏になります。ホール前の駐車スペースはご利用できません。

安曇野市内高等学校演劇部合同発表会の発会によせて



合同発表会会長 吉原 清和
(豊科高等学校長)

安曇野市内の高等学校演劇部による第1回合同発表会の開催を心よりお祝い申し上げます。この大会を実現した生徒の皆さんに敬意を表するとともに、ご指導頂いた各校顧問の先生方、会場をお貸しくださった豊科公民館長様に深く感謝申し上げます。

演劇は自らの生き方にまで問題意識の及ぶ芸術です。どの部門に関わるにせよ、教育的な意義は大変大きいと感じております。これまで少人数の演劇部には発表の機会が少ないという問題がありました。この合同発表会の開催によって、演劇を志す高校生、演劇を愛する高校生が今後さらに増加することを期待して、ご挨拶といたします。



生徒実行委員長 澤野 葵
(豊科高等学校)

初めての安曇野市内高等学校演劇部合同発表会の開催は決して私たちだけでは出来ませんでした。多くの仲間、先生方、保護者の方々、公民館の方々などの数え切れない方々の力があってこそ開催が出来ることに感謝致します。記念すべき第1回に私達がこの公民館の舞台に立てることは素晴らしいことです。今までの練習の成果を出し切り、互いに学び、刺激し合える発表会になり、そして演劇部の新たな伝統行事になればいいなと思っています。



安曇野市豊科公民館長 内川 丈夫男

市内四高校の演劇部合同発表会を計画しているというお話を聞き、心の中で拍手喝采しました。何というスゴイことをやるんだろう。安曇野市の中にこんな素晴らしい宝物が眠っていたんだなと思いました。宝物を世に出していただいた四校演劇部の生徒の皆さん、そして校長

先生を始め関係する先生方、ありがとうございました。若者が一生懸命取り組んだものがどんなものか、楽しみで胸がワクワクしています。四校の生徒の皆さんの交流・親睦のみならず、安曇野市民と高校生の触れ合いの場としても熱く続くことを期待して止みません。

1時15分より 明科高校演劇部

天使の声が聞こえたら



顧問 卷山圭一
下川治美
作 加藤のりや

《キャスト》

マユ 酒井園叶 (1年)
天使 久保村恵 (2年)
悪魔 山崎和機 (2年)

《スタッフ》

演出 久保村恵 (2年)
照明 坂本大 (豊科高校2年)
奥原あかね (2年)
音響 小出恵理子 (1年)
大道具 明科高校演劇部
小道具 明科高校演劇部
衣裳・メイク 小出恵理子 (1年)
舞台監督 山崎和機 (2年)

《ものがたり》

天使「話を聞いてください！ どうして聞こえないんでしょう。こんなにもがんばって叫んでいるのに…。最近の若者は天使の声に耳を傾けてくれない…。万引!? 喫煙!? 飲酒? とんでもない!! ダメなものはダメなんです」

悪魔「苦戦してるようだな。俺が力を貸してやるよ」

…

万引・喫煙・飲酒をしている高校生 マユ。そんなマユをふつうの人間にしようと奮闘する天使と悪魔。この3人がおくる、こころあたたまる物語。

《上演にあたって》

今回でこの台本をやるのは3回目です。ですが、今回は演じる役をみんなかえ、新しいセリフ、新しい動きをおぼえなければなりませんorz。多少グダグダなどころもあると思いますが、精一杯やります!! 楽しんでいただけたらさいわいです!

《プロフィール》

明科高校演劇部は4人という少人数で活動しています。少ない人数で不安なこともありましたが、顧問の巻山先生・下川先生や先輩たちの応援を支えにここまでこられました。いま、自分たちにできるだけの演劇になってしまうと思いますが、どうかあたたかい目で見守ってやってください(笑)。

2時15分より 南安曇農業高校演劇部

シンデレラ



顧問 増田 八生

作 柳菊 凜

《キャスト》

シンデレラ	荻窪 沙帆 (1年)
姉Ⅰ	荻原 このり (1年)
姉Ⅱ	山本 理沙 (1年)
王子様	山崎 春香 (1年)
魔法使い	宮澤 真奈美 (1年)
魔女	おたのしみ!

《スタッフ》

演出	山本 理沙
照明	南農演劇部
音響	〃

《ものがたり》

この物語は、かの”シンデレラ”とは、大きく異なるシンデレラでございます。姉に負けず劣らずの逞しい主人公に、いい加減な魔法使い。俺様な王子、仲の悪い姉妹が織りなすのは、本家とは別物。つまり、コメディ仕様となっております。

王子「私と結婚をして下さい。」

魔法使い「俺でよければ・・・。」

三角関係勃発!? はてさてそれでは・・・見てのお楽しみ!

《上演に当たって》

初めての公演で、練習もあまりできなかったため、とても不安定な作品になっていることでしょう。台詞を覚えることに精一杯な私たちですが、頑張っ挑もうと思います。楽しんでいただけるよう、全力で突っ走ります。

《プロフィール》

3年生が引退した今、5人という少人数で活動しています。5人全員が1年生で、今回が初めての舞台です。不安なことばかりですが、力を出し切って精一杯頑張ろうと思いますので、温かい目で見守って下さい。

3時5分より 穂高商業高校演劇部
要求は金のエンゼルと…。



作 ひばら
顧問 鈴木綾
西林昭隆
栗岩みちる

【キャスト】		【スタッフ】	
葉山	横川佳寿美（2年）	舞台監督	大野優（1年）宮澤あゆみ（2年）
鈴宮	保尊理沙（1年）	演出	古屋遥香（1年）
美月	清水菜（1年）	大道具小道具	古屋遥香（1年）演劇部一同
人質	中西悠（1年）	音響	稲田亜美（1年）縣文香（1年）
犯人	宮澤あゆみ（2年）	照明	中島藍（1年）
		衣装メイク	伊藤香澄（1年）
		補佐	村松美優（1年）

【あらすじ】

ある町で起きた「引きこもり」…いや「立てこもり事件」。外にはボケをかます警部とそれにツッコむ警部補。中にはあほな要求をした犯人と死にたがる人質。そして、注文したものを届けに来た何も知らないウェイトレス。そんな人物たちが巻き起こすハチャメチャな大(?)事件! 「死なせてえええ!!」「好きな食べ物さばの味噌煮ゼリー」「あなたの頭もどうしたもんですかね」「ウェイトレス加賀美月。いっきまーす!」「モンローーーー!!!」

【上演にあたって】

場転が多かったので舞台の作り方を工夫し、全員で納得できるものに仕上がりました。顧問の先生からアドバイスを頂きながら、各キャラクターたちの個性や感情表現も悪戦苦闘しながら作り上げることが出来ました。

【プロフィール】

穂高商業高校演劇部は1年生の入部で大所帯となり現在2年生2人、1年生10人で活動しています。毎日暴走気味な2年生を筆頭に強い個性を持った1年生が加わり和気藹々と、元気に演劇を楽しんでいます。顧問の先生方からはアドバイスや意見を頂きつつ「見てくれる人たちもキャストやスタッフ、皆が楽しめる演劇」を目指して日々爆走しています。

3時55分より 豊科高校演劇部

穴に集えば



顧問 篠田毅博
平林秀一
作 加藤のりや
潤色 豊科高校演劇部

《キャスト》

A(自殺志願者)…澤野 葵(2年)
B(恋の探求者)…上條愛実(1年)
C(ケイバー) …井出勝大(2年)
D(地方公務員)…甕 早希(2年)
黄泉の案内人 …坂本 大(2年)

《スタッフ》

演出 …澤野 葵(2年)
音響 …甕 早希(2年)
照明 …櫻井正熙(2年)
中野友稀(2年)
大道具 …井出勝大(2年)

《ものがたり》

ここは、とある山の中の縦穴洞窟。様々な目的を持った若者たちが、一人、また一人と現れて、実にわがまま勝手な言い分を繰り広げる。穴はそんな言い分を黙って聞き入れていく。ラストに現れたのは…希望？

《上演にあたって》

わがままいっぱいな人物像を描き出すのは案外大変なことです。私たちはそれだけ普段周りに気を遣って生きているのでしょうか？私たちって…それはそれはいい子なのです♪

《プロフィール》

青春は演劇！な部長が右手に天使、左手に小悪魔をゲットして、年齢詐称な17歳とプチ理系男子をダンディズム先生が巻き込んで、ミカエル様の微笑みに見守られる計7名で活動してます。わがままな注文にいつも笑顔で応えてくれる素敵なお友達の2名もまたまた巻き込んで、さてお楽しみ。

実行委員長より



安曇野市内高等学校演劇部合同発表会実行委員会
実行委員長 篠田 毅博
(豊科高等学校)

第1回安曇野市高校演劇合同発表会において下さって
ありがとうございました。

以前より、演劇部の冬の過ごし方に、各顧問は悩んで
おりました。演劇部の1年といいますのは、新入生歓迎のために4月に行わ
れる春公演。だいたい30分程度の軽いものが多いのです。もちろん学校の教
室などを使って、小さな舞台で行われます。その、春公演があって、1年生
入部になります。しばらくは、1年生と共に基礎練習の毎日です。中信地区
の春の講習会などがあり、文化祭の練習に入ります。夏休みの前後のあたり
で文化祭公演。学校の体育館で行われるのが通例です。秋になり9月に演劇
中信地区大会。ここで、いろいろな学校の工夫のあとを観るわけです。中信
地区は例年12校程度の発表になり、2日半の日程で大会は行われます。現在
はまつもと市民芸術館を使っております。

…というところで、演劇部の対外的な活動は休止するのがいつもの年です。3
年生は学校によっては文化祭で、また、大会まで活動する学校もありますが、
そこで引退します。残された1,2年生は、人数も減り、何となく目標も持て
ぬまま、うっかりすると次の年の春公演まで活動をほとんどしない停滞期に
入ったりします。

各校顧問は、この時期を何とかするために、クリスマス公演を行ったり、
冬公演を行ったりします。しかし、いずれも1校だけの小さな公演であり、
また、教室等を使った簡易な舞台になります。案内はいろいろな学校に出し
ますが、実際に来ていただけるのは稀です。

そんな中、ふとしたきっかけで、豊科公民館とこうしてお話になり、12月10
日に生徒を交えた実行委員会が立ち上がり、十分とはいえないまでも、こう
して四校の発表会が実現したことはうれしい限りです。

公民館はじめ、安曇野市教育委員会、安曇野市、市民タイムスなど多くの
ご支援をいただきました。ありがとうございました。

今後は、この会がいよいよ発展していくように、各校の演劇の内容が充実
するように練習に励み、来年度につなげていきたいと願っております。

本日は誠にありがとうございました。



第1回 安曇野市内 高等学校演劇 合同発表会



【日時】
平成28年2月13日(日)
13:00~17:30
【会場】
安曇野市豊科公民館
ホール(入場無料)



上演校

- 明科高校
- 豊科高校
- 穂高商業高校
- 南安曇農業高校

主催：安曇野市内高等学校演劇合同発表実行委員会
(事務局：豊科高校)

後援：安曇野市教育委員会

ポスター製作：増田真衣(明科高校2年)

ポスター制作者は 明科高校 2年 増田真衣さんです